

## 令和5年産 紀南のすもも産地情報

2023/07/25

### 「生育概況」

1. 本年のすももの開花は、主力の大石早生の満開が3月24日と平年より1~2日程度早くなった。ソルダムの満開は3月18日となり、大石早生との満開期に6日の差があった。また、大石早生の開花期間は9日間と平年より5日短くなった。

大石早生の着果はやや少なく、4月の周期的な降雨と5月以降の降水量が多かったことから、生育初期より肥大は良好であった。なお、出荷は5月27日から始まり、6月16日で販売を終了した。

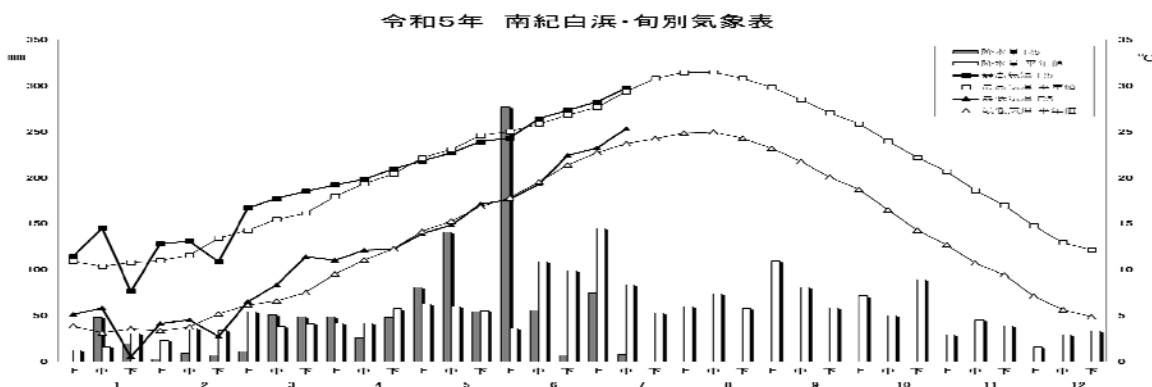
ソルダムの出荷は6月12日から始まり、7月4日で販売を終了し、着果・肥大とも良好で出荷量は前年より多くなった。

2. 生産見込み量は、大石早生は前年並みで平年よりやや少なくなった。サンタローザは前年より多く、平年並みとなった。ソルダムは前年よりやや多く、平年よりやや少なくなった。

7/25日時点（生産見込量：t）

品 種	5年産	4年産	平 年	前年比	平年比
大石早生	146.6	151.0	174.3	97%	84%
サンタローザ	16.1	8.7	17.7	185%	91%
ソルダム	61.0	53.9	74.7	113%	82%

3. 果実生育期の気温は、4月中旬から下旬で平年より高くなり、5月上旬から6月上旬は、平年並みからやや低くなった。また降水量は5月上旬から6月上旬にかけて平年を上回ったが、6月中旬以降は少なくなった。



南紀白浜気象データより

### 「産地の課題と方向」

主力である大石早生の生産量 200 t を目標に、引き続き老木樹の改植、他品目からの転換と、授粉対策の徹底により安定生産に努めることが重要である。